令和3年度荒川区民総幸福度(GAH) に関する区民アンケート調査 ≪集計結果≫

令和4年3月 荒川区

目次

	調査概要	1
1	- 1. 調査の目的	
	2. 調査の概要	
Ш	回答者の属性	4
	· #==	•
Ш	集計	8
1		8
	(1)運動の実施	
	(2)健康的な食生活	8
	(3)体の休息	9
	(4) つながり	9
	(5) 自分の役割	
	(6)心の安らぎ	
	(7)医療の充実	11
	(8)福祉の充実	
	(9)健康の実感	
	(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの	13
2	2. 子育て・教育	14
	(1)規則正しい生活習慣	14
	(2)「生きる力」の習得	14
	(3)親子コミュニケーション	15
	(4) 家族の理解・協力	15
	(5) 子育て・教育環境の充実	16
	(6) 地域の子育てへの理解・協力	16
	(7)望む子育てができる環境の充実	17
	(8)子どもの成長の実感	17
	(9)幸せにとって特に重要だと思うもの	
3	3. 産業	19
	(1)生活の安定	19
	(2)ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	
	(3) 仕事のやりがい	20
	(4)まちの産業	20
	(5)買い物の利便性	21
	(6)まちの魅力	21

	(7)生活のゆとり	
	(8)幸せにとって特に重要だと思うもの	23
4	.環境	24
	(1)施設のバリアフリー	24
	(2)心のバリアフリー	24
	(3)交通利便性	25
	(4)まちなみの良さ	25
	(5)周辺環境の快適さ	26
	(6) 持続可能性	26
	(7)生活環境の充実	27
	(8)幸せにとって特に重要だと思うもの	28
5	. 文化	29
	(1)興味・関心事への取組	29
	(2)生涯学習環境の充実	29
	(3) 地域への愛着	30
	(4)地域の人との交流の充実	30
	(5) 地域に頼れる人がいる実感	31
	(6)文化的寛容性	31
	(7) 充実した余暇·文化活動、地域の人とのふれあいの実感	32
	(8)幸せにとって特に重要だと思うもの	33
6	. 安全・安心	34
	(1)防犯性	34
	(2)交通安全性	34
	(3)生活安全性	35
	(4) 個人の備え	35
	(5) 災害時の絆・助け合い	36
	(6)防災性	36
	(7) 安全・安心の実感	37
	(8)幸せにとって特に重要だと思うもの	38
7	. 総合	39
	(1)6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位	39
	(2)幸福実感	40
8	. 自由記述	41
	(1)幸せにとって特に重要だと思うこと	41
	(2)不幸・不安だと感じること	43
	(3) 人生に影響を与えるような出来事	45
IN #	-m >k 7m	^
IV	調査票5	3

I 調査概要

1. 調査の目的

荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、荒川区 民総幸福度 (グロス・アラカワ・ハッピネス: GAH) の取組を進めている。

本調査は、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなど を把握し、今後の区政に資することを目的とする。

2. 調査の概要

(1) アンケート項目

荒川区基本構想に定める6つの都市像に対応した「健康・福祉」「子育て・教育」「産業」「環境」「文化」「安全・安心」の6つの分野ごとの区民の幸福実感及び自由記述、属性等。

(2)調査票

- ①調査票は冊子(日本語、英語、簡体中国語、ハングル)及び荒川区ホームページからの電子申請 を利用したインターネット上(日本語)のものとした。
- ②総設問数は70 問(自由記述3問、フェイスシート14 問を含む)

(3)調査設計及び調査方法

調査区域	荒川区全域
母集団	荒川区在住の満 18 歳以上の男女個人(荒川区住民基本台帳による)
標本数	4, 000 標本
抽出方法	層化2段無作為抽出(抽出は区で実施)
令和3年10月1日~令和3年11月2日	
調査期間 (期限の延長あり、当初期限は10月25日)	
配布方法	郵送配布、礼状兼督促はがきの発送
回収方法	郵送回収、荒川区ホームページからの電子申請による回収

(4)回収結果

〇回収方法別

回収方法	回収数	(構成比)
郵送回収	1, 314	70. 6%
電子申請	544	29. 2%
持参	2	0. 1%
合計	1, 860	100.0%

※配付数 4,000 に対して、1,860 回収(回収率 46.5%)

○地域別

地区	対象人口	(構成比)	配付数	回収数	回収率
南千住	38, 071	20. 3%	813	385	47. 4%
荒川	28, 651	15. 3%	611	318	52. 0%
町屋	25, 627	13. 7%	547	244	44. 6%
東尾久	24, 225	12. 9%	517	221	42. 7%
西尾久	22, 966	12. 3%	490	234	47. 8%
東日暮里	26, 910	14. 4%	574	234	40. 8%
西日暮里	21, 001	11. 2%	448	185	41. 3%
無回答	_	_	_	39	-
合計	187, 451	100.0%	4, 000	1, 860	46. 5%

[※]対象人口(18歳以上の区民)は、令和3年8月1日時点のものです。

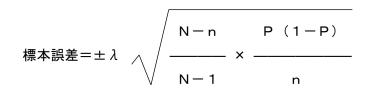
〇年齢別

年代	対象人口	(構成比)	配付数	回収数	回収率
18・19 歳	3, 398	1.8%	71	20	28. 2%
20代	27, 939	14. 9%	545	149	27. 3%
30代	31, 639	16. 9%	680	280	41. 2%
40 代	34, 563	18. 4%	709	319	45. 0%
50 代	29, 226	15. 6%	688	313	45. 5%
60 代	21, 381	11.4%	471	281	59. 7%
70 代	22, 972	12. 3%	493	310	62. 9%
80 代以上	16, 333	8. 7%	343	159	46. 4%
無回答	_	_	-	29	_
合計	187, 451	100.0%	4, 000	1, 860	46. 5%

[※]対象人口(18歳以上の区民)は、令和3年8月1日時点のものです。

(5) 本調査結果報告書の留意点

- ①比率は百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出している。従って、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100%を超えることがある。
- ③この調査の標本誤差は、おおよそ下記のとおりである。標本誤差は次表によって得られ、①比率 算出の基数 (n)及び②回答の比率 (P)によって誤差幅が異なる。ただし、信頼度は 95%とす る。



λ = 信頼係数N = 母集団数n = 比率算出の基数P = 回答の比率

回答比率 (P) 基数 (n)	90%または 10%前後	80%または 20%前後	70%または 30%前後	60%または 40%前後	50%前後
1, 860	±1.4%	±1.8%	±2.1%	±2.2%	±2.3%
1, 500	±1.5%	±2.0%	±2.3%	±2.5%	±2.5%
1, 200	±1.7%	±2.3%	±2.6%	±2.8%	±2.8%
900	±2.0%	±2.6%	±3.0%	±3.2%	±3.3%
600	±2.4%	±3.2%	±3.7%	±3.9%	±4.0%
300	±3.4%	±4.5%	±5.2%	±5.5%	±5.7%

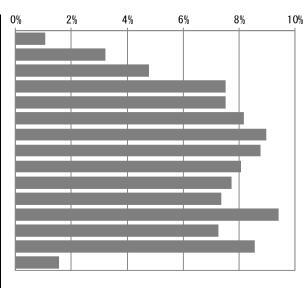
- (注) 1. 表は $\lambda = 2$ として算出した。
 - 2. 表はN-1/N-n = 1 として算出した。
 - 3. 層化を行った場合の誤差は上記表の値よりやや小さくなる。
 - 4. この表の見方は次のとおりである。

ある設問の回答者が 1,860 人であり、その設問中の選択肢の回答比率が 70%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも $\pm 2.1\%$ の範囲内(67.9% \sim 72.1%)である。

Ⅱ 回答者の属性

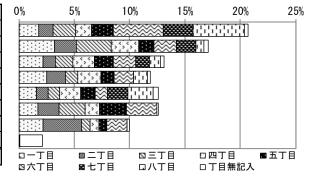
(1) 年代

項目	人	構成比
18・19 歳	20	1.1%
20~24 歳	60	3. 2%
25~29 歳	89	4. 8%
30~34 歳	140	7. 5%
35~39 歳	140	7. 5%
40~44 歳	152	8. 2%
45~49 歳	167	9.0%
50~54 歳	163	8.8%
55~59 歳	150	8. 1%
60~64 歳	144	7. 7%
65~69 歳	137	7.4%
70~74 歳	175	9.4%
75~79 歳	135	7. 3%
80 歳以上	159	8. 5%
無回答	29	1. 6%
全体	1, 860	100.0%



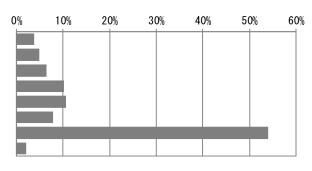
(2)居住地域

項目	人	構成比
南千住	385	20. 7%
荒川	318	17. 1%
町屋	244	13. 1%
東尾久	221	11. 9%
西尾久	234	12. 6%
東日暮里	234	12. 6%
西日暮里	185	9. 9%
無回答	39	2. 1%
全体	1, 860	100%



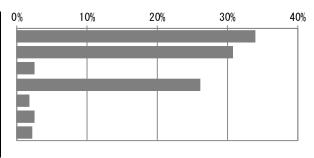
(3)居住年数

項目	人	構成比
1年未満	71	3.8%
1~2年	92	4. 9%
3~4年 5~9年	121	6. 5%
5~9年	190	10. 2%
10~14年	198	10.6%
15~19年	145	7. 8%
20年以上	1, 005	54.0%
無回答	38	2. 0%
全体	1, 860	100.0%



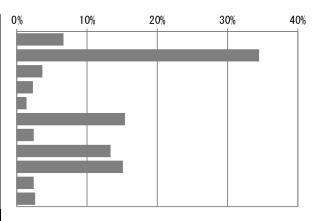
(4)居住形態

項目	人	構成比
持ち家(一戸建て)	632	34.0%
持ち家(集合住宅)	573	30.8%
借家(一戸建て)	48	2. 6%
借家(集合住宅)	486	26. 1%
寮・社宅	33	1.8%
その他	47	2. 5%
無回答	41	2. 2%
全体	1, 860	100.0%



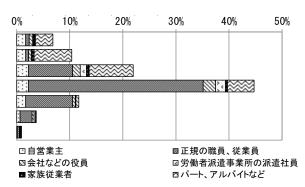
(5) 職業(複数の職がある場合は、主となる方を選択)

項目	人	構成比
自営業主	123	6.6%
正規の職員、従業員	642	34. 5%
会社などの役員	69	3. 7%
労働者派遣事業所の派遣社員	43	2. 3%
家族従業者	26	1.4%
パート、アルバイトなど	287	15. 4%
学生	46	2. 5%
専業主婦、専業主夫	248	13. 3%
無職	282	15. 2%
その他	45	2. 4%
無回答	49	2. 6%
全体	1, 860	100.0%



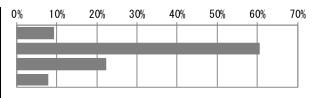
(6) 平均的な就業時間(休憩時間は除き、残業時間は含む)

項目	人	構成比
4時間未満	81	6.8%
4~5時間	124	10. 4%
6~7時間	261	21. 9%
8~9時間	532	44. 7%
10~11時間	139	11. 7%
12時間以上	43	3. 6%
無回答	10	0.8%
全体	1, 190	100.0%



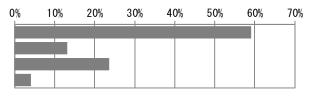
(7)無職の方の現状

項目	人	構成比
仕事を探している	26	9. 2%
仕事を探していない	171	60.6%
その他	63	22. 3%
無回答	22	7. 8%
全体	282	100.0%



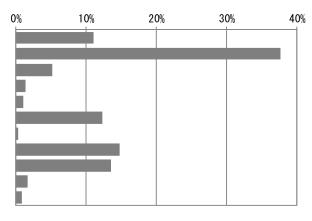
(8)配偶者の有無

項目	人	構成比
現在、配偶者がいる(届出の有無に関わらず)	1, 100	59. 1%
結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない	246	13. 2%
結婚したことはない	439	23. 6%
無回答	75	4.0%
全体	1, 860	100.0%



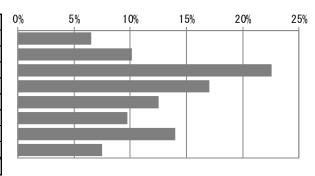
(9) 配偶者の職業(複数の職がある場合は、主となる方を選択)

項目	人	構成比
自営業主	122	11. 1%
正規の職員、従業員	414	37. 6%
会社などの役員	57	5. 2%
労働者派遣事業所の派遣社員	15	1.4%
家族従業者	12	1.1%
パート、アルバイトなど	135	12. 3%
学生	4	0. 4%
専業主婦、専業主夫	163	14. 8%
無職	149	13. 5%
その他	19	1. 7%
無回答	10	0. 9%
全体	1, 100	100.0%



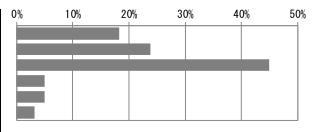
(10) 世帯全体の年間収入

項目	人	構成比
100万円未満	122	6.6%
100万円以上200万円未満	188	10. 1%
200万円以上400万円未満	420	22. 6%
400万円以上600万円未満	317	17. 0%
600万円以上800万円未満	233	12. 5%
800万円以上1000万円未満	181	9. 7%
1000万円以上	260	14.0%
無回答	139	7. 5%
全体	1, 860	100.0%



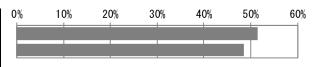
(11) 家族構成

項目	人	構成比
一人暮らし	339	18. 2%
夫婦のみ	442	23. 8%
親・子(二世代家族)	836	44. 9%
親・子・孫(三世代家族)	93	5.0%
その他	92	4. 9%
無回答	58	3. 1%
全体	1, 860	100.0%



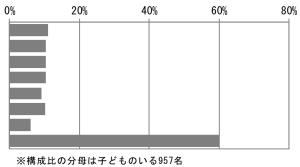
(12) 子どもの有無

項目	人	構成比
あり	957	51.5%
なし(無回答を含む)	903	48. 5%
全体	1, 860	100.0%



(13) 子どもの年齢(複数回答)

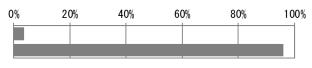
項目	人	構成比
0~2歳	106	11. 1%
3~5歳	100	10. 4%
6~8歳	100	10. 4%
9~11歳	100	10. 4%
12~14歳	88	9. 2%
15~17歳	97	10.1%
18~19歳	58	6. 1%
20歳以上	575	60. 1%
全体	1, 224	_



_______________________________※構成比の分母は子どものいる95/名

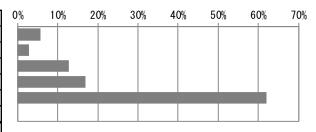
(14) 外国籍

項目	人	構成比
外国籍である	71	3.8%
無回答	1, 789	96. 2%
全体	1, 860	100.0%



(15) 日本での居住年数

項目	人	構成比
1年未満	4	5. 6%
1~2年	2	2. 8%
3~4年	9	12. 7%
1年未満 1~2年 3~4年 5~9年	12	16. 9%
10年以上	44	62. 0%
無回答	0	0.0%
全体	71	100.0%



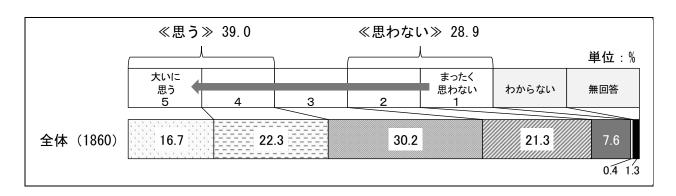
Ⅲ 集計

1. 健康·福祉

(1) 運動の実施

■≪思う≫が約4割を占める。

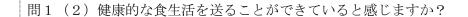
問1 (1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか? ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用な ども含みます。

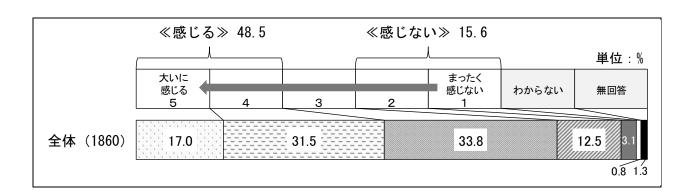


体を動かしたり運動したりすることができていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 39.0%と約 4割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 28.9%を上回る。

(2) 健康的な食生活

■≪感じる≫が約5割を占める。



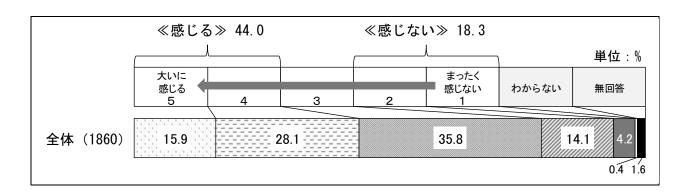


健康的な食生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 48.5%と約 5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 15.6%を上回る。

(3) 体の休息

■≪感じる≫が4割台半ばを占める。

問1(3)体を休めることができていると感じますか?

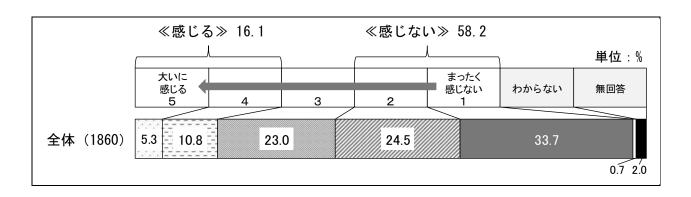


体を休めることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 44.0% と 4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 18.3%を上回る。

(4) つながり

■≪感じない≫が約6割を占める。

問1(4)孤立感や孤独感を感じますか?

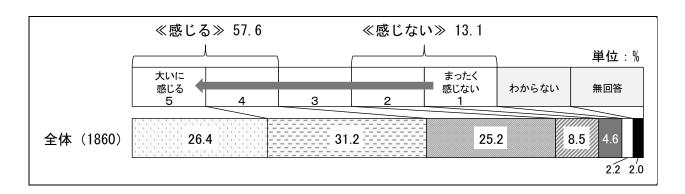


孤立感や孤独感を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 58.2%と約 6 割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 16.1%を上回る。

(5) 自分の役割

■≪感じる≫が約6割を占める。

問1(5)家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか?

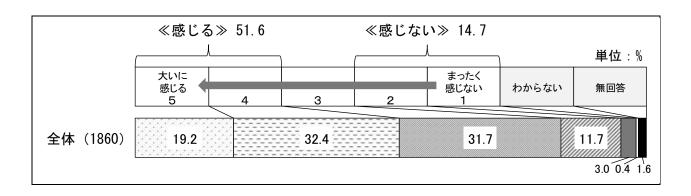


家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は57.6%と約6割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の13.1%を上回る。

(6) 心の安らぎ

■≪感じる≫が約5割を占める。

問1(6)心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか?

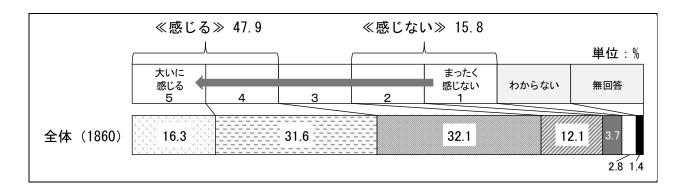


心が安らぐ時間を持つことができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 51.6%と約 5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 14.7%を上回る。

(7) 医療の充実

■≪感じる≫が約5割を占める。

問1 (7) お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関(病院や薬局など)が充実していると感じますか?

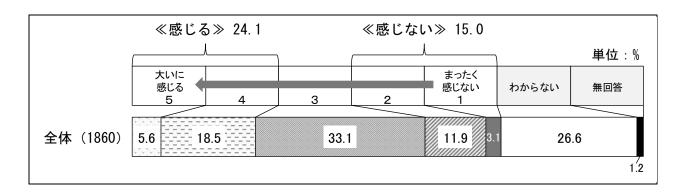


お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 47.9%と約 5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 15.8%を上回る。

(8) 福祉の充実

■≪感じる≫が2割台半ばを占める。

問1 (8) お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか? ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。

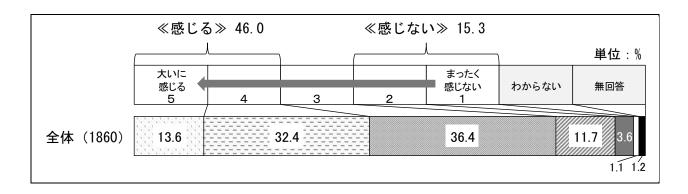


お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 24.1%と 2割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 15.0%を上回る。

(9)健康の実感

■≪感じる≫が4割台半ばを占める。

問1(9)心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか?

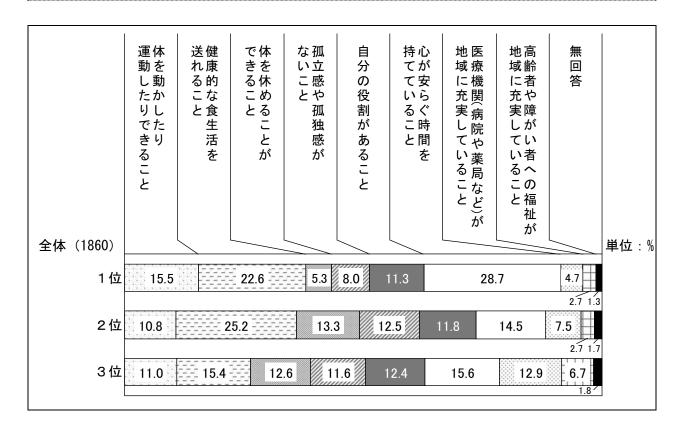


心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 46.0%と 4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 15.3%を上回る。

(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- ■≪第1位≫「心が安らぐ時間を持てていること」が約3割。
- ■≪第2位≫「健康的な食生活を送れること」が2割台半ば。
- ■≪第3位≫「心が安らぐ時間を持てていること」が1割台半ば。

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「心が安らぐ時間を持てていること」が28.7%で最も高く、次いで「健康的な食生活を送れること」(22.6%)が続く。また、第2位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」が25.2%で最も高く、第3位として選択した項目は「心が安らぐ時間を持てていること」が15.6%で最も高い結果となった。

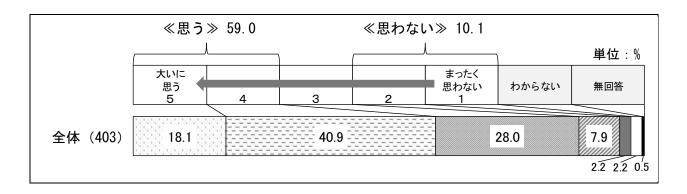
2. 子育て・教育

※子育て・教育分野は18歳未満のお子さん(同居・別居問わず)がいる方のみ回答

(1) 規則正しい生活習慣

■≪思う≫が約6割を占める。

問3(1)お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか?

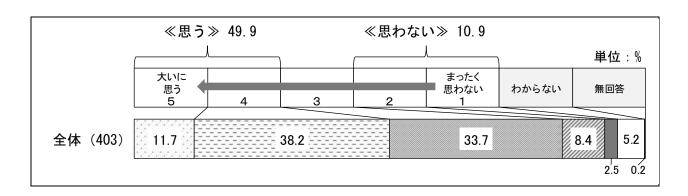


お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 59.0%と約 6割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 10.1%を上回る。

(2)「生きる力」の習得

■≪思う≫が約5割を占める。

問3(2) お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか?

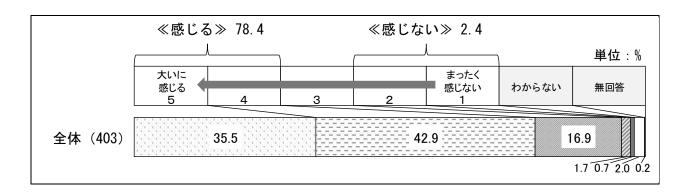


お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 49.9%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 10.9%を上回る。

(3) 親子コミュニケーション

■≪感じる≫が約8割を占める。

問3(3)親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか?

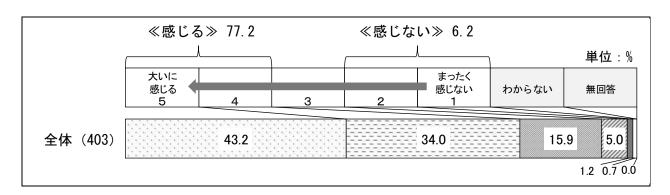


親子の間でコミュニケーションがとれていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた 《感じる》は 78.4%と約 8割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 2.4%を上回る。

(4) 家族の理解・協力

■≪感じる≫が約8割を占める。

問3 (4) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか? ※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居している か否かは問いません。

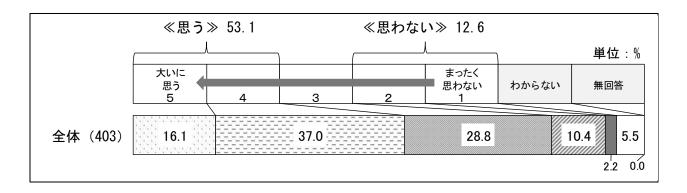


あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 77.2%と約8割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 6.2%を上回る。

(5) 子育て・教育環境の充実

■≪思う≫が約5割を占める。

問3(5)お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など(提供しているのが、民間か行政かを問わず)が充実していると思いますか?

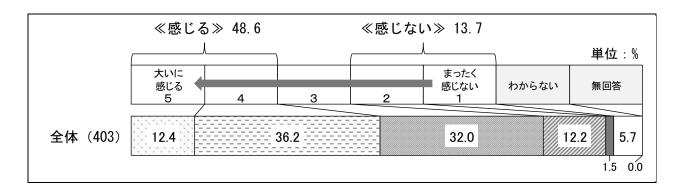


お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 53.1%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 12.6%を上回る。

(6)地域の子育てへの理解・協力

■≪感じる≫が約5割を占める。

問3(6)お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか?

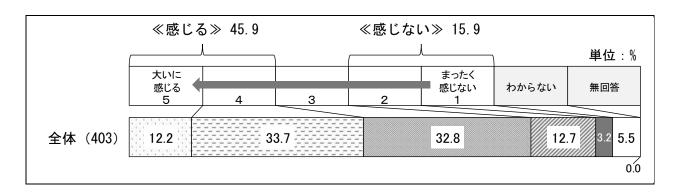


お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 48.6%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 13.7%を上回る。

(7) 望む子育てができる環境の充実

■≪感じる≫が4割台半ばを占める。

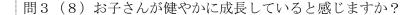
問3 (7) 自分が望む子育てができるような環境があると感じますか? ※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含みます。

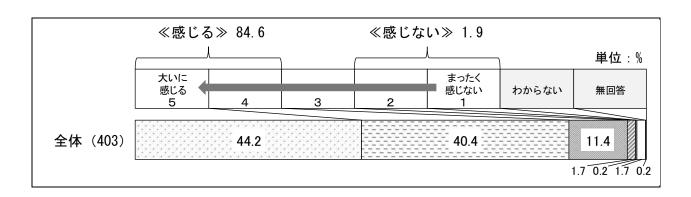


自分が望む子育てができるような環境があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた 《 感じる》 は 45.9%と 4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《 感じない》 の 15.9%を上回る。

(8) 子どもの成長の実感

■≪感じる≫が8割台半ばを占める。



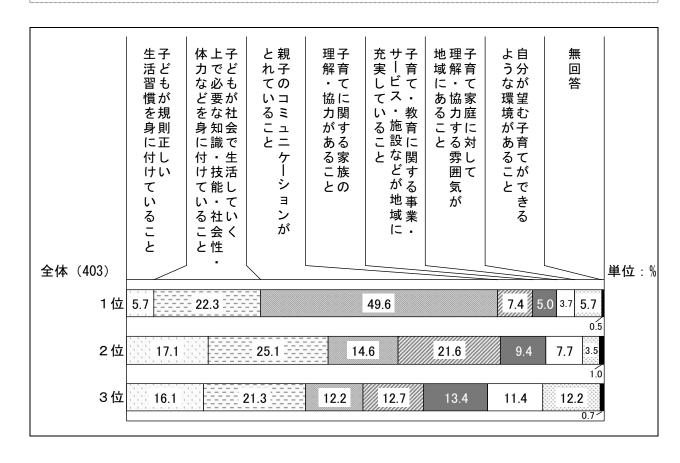


お子さんが健やかに成長していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 84.6%と 8割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 1.9%を上回る。

(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- ■≪第1位≫「親子のコミュニケーションがとれていること」が約5割。
- ■《第2位》「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が2割台半ば。
- ■《第3位》「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が約2割。

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



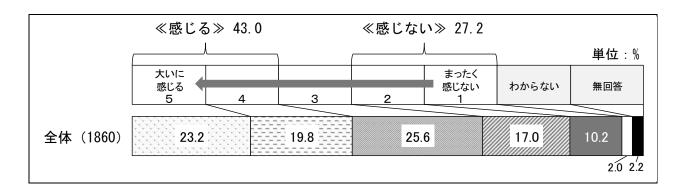
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「親子のコミュニケーションがとれていること」が 49.6%で最も高く、次いで「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(22.3%)が続く。また、第2位として選択した項目は「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が 25.1%で最も高く、第3位として選択した項目も「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が 21.3%で最も高い結果となった。

3. 産業

(1) 生活の安定

■≪感じる≫が約4割を占める。

問5(1)生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか?

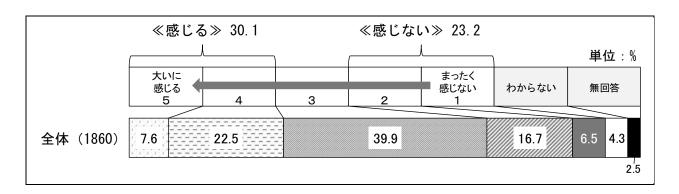


生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 43.0%と約 4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 27.2%を上回る。

(2) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)

■≪感じる≫が約3割を占める。

問5 (2) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか? ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。

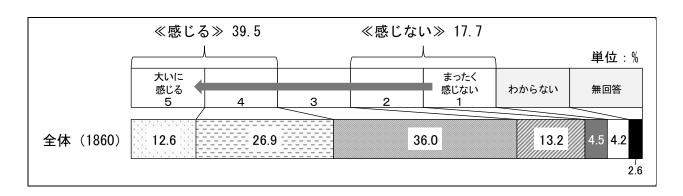


仕事と生活とのバランスが取れていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 30.1%と約 3 割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 23.2%を上回る。

(3) 仕事のやりがい

■≪感じる≫が約4割を占める。

問5(3)仕事に、やりがいや充実感を感じますか? ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。

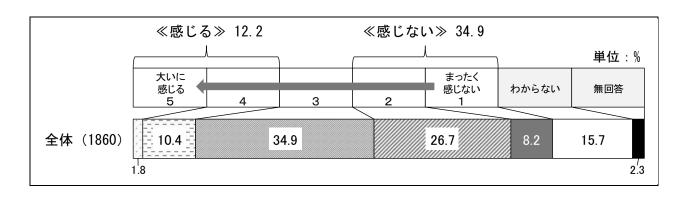


仕事に、やりがいや充実感を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 39.5% と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 17.7%を上回る。

(4) まちの産業

■≪感じない≫が3割台半ばを占める。

問5(4) 荒川区の企業(お店や町工場など)は元気で活力があると感じますか?

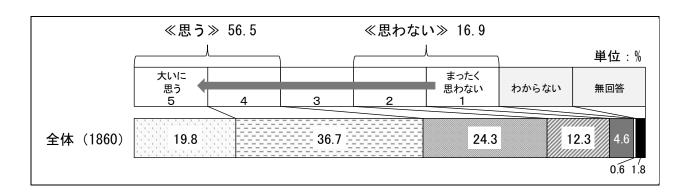


荒川区の企業は元気で活力があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 34.9%と 3 割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 12.2%を上回る。

(5) 買い物の利便性

■≪思う≫が5割台半ばを占める。

問5(5)お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか?

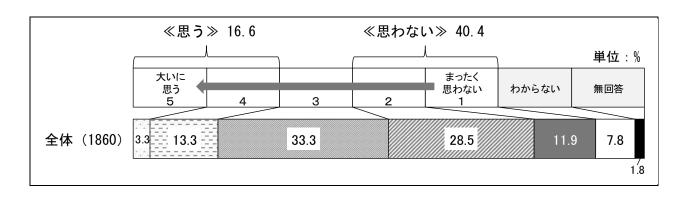


お住まいの地域での買い物が便利だと思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 56.5%と 5割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 16.9%を上回る。

(6) まちの魅力

■≪思わない≫が約4割を占める。

問5(6) 荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思いますか?

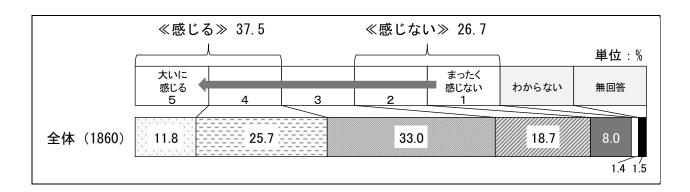


荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思うか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は 40.4%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《思う》の 16.6%を上回る。

(7) 生活のゆとり

■≪感じる≫が約4割を占める。

問5(7)経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか?

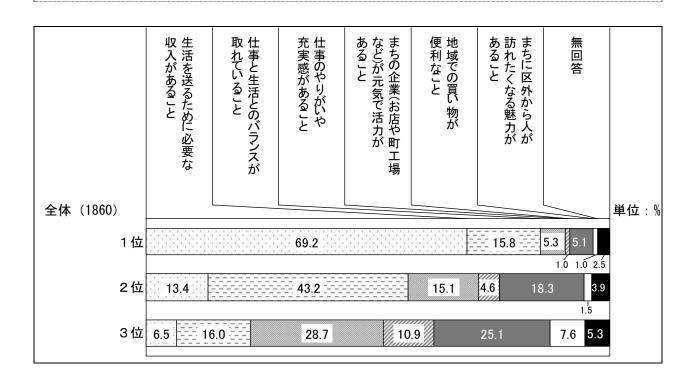


経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 37.5%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 26.7%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- ■《第1位》「生活を送るために必要な収入があること」が約7割。
- ■≪第2位≫「仕事と生活とのバランスが取れていること」が約4割。
- ■≪第3位≫「仕事のやりがいや充実感があること」が約3割。

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



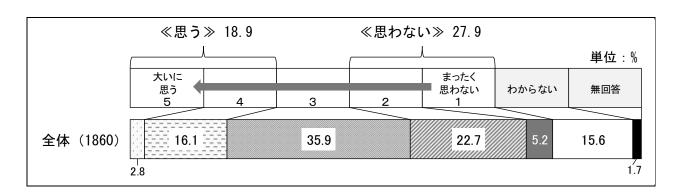
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「生活を送るために必要な収入があること」が 69.2%で最も高く、次いで「仕事と生活とのバランスが取れていること」(15.8%)が続く。また、第2位として選択した項目は「仕事と生活とのバランスが取れていること」が 43.2%で最も高く、第3位として選択した項目は「仕事にやりがいや充実感があること」が 28.7%で最も高い結果となった。

4. 環境

(1) 施設のバリアフリー

■≪思わない≫が約3割を占める。

- 問7 (1) お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすい と思いますか?
 - ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。

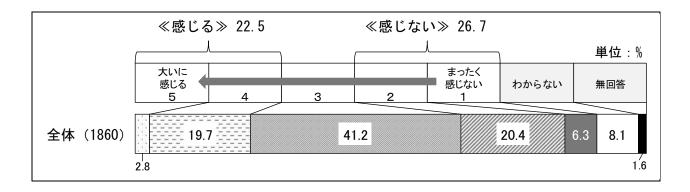


お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思うか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は 27.9%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《思う》の 18.9%を上回る。

(2) 心のバリアフリー

■≪感じない≫が約3割を占める。

問7(2)お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい 雰囲気があると感じますか?

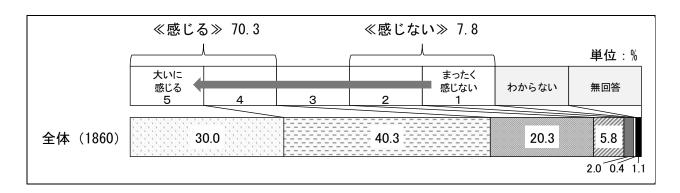


お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 26.7%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 22.5%を上回る。

(3)交通利便性

■≪感じる≫が約7割を占める。

問7(3)お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか? ※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。

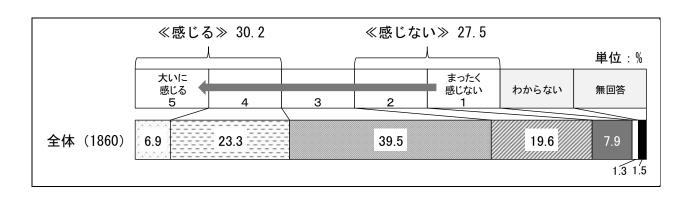


お住まいの地域は交通の便が良いと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 70.3%と約7割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の7.8%を上回る。

(4) まちなみの良さ

■≪感じる≫が約3割を占める。

問7(4)お住まいの地域のまちなみ(景観・緑など)は良いと感じますか?

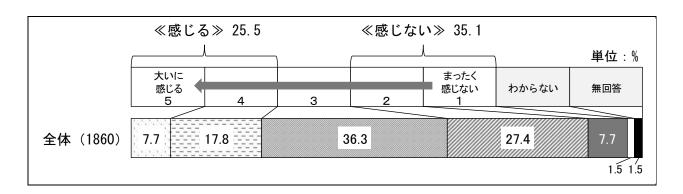


お住まいの地域のまちなみは良いと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 30.2%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 27.5%とほぼ同様の割合となっている。

(5) 周辺環境の快適さ

■≪感じない≫が3割台半ばを占める。

問7(5)お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか? ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。

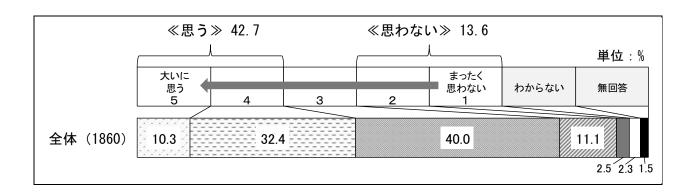


お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 35.1%と 3 割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 25.5%を上回る。

(6) 持続可能性

■≪思う≫が約4割を占める。

問7(6)あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか?

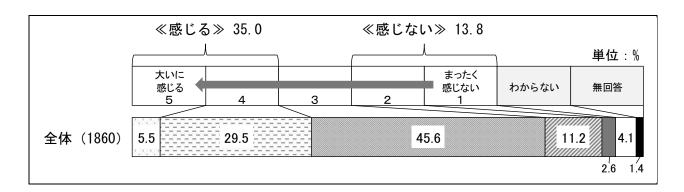


節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は42.7%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の13.6%を上回る。

(7) 生活環境の充実

■≪感じる≫が3割台半ばを占める。

問7 (7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか?

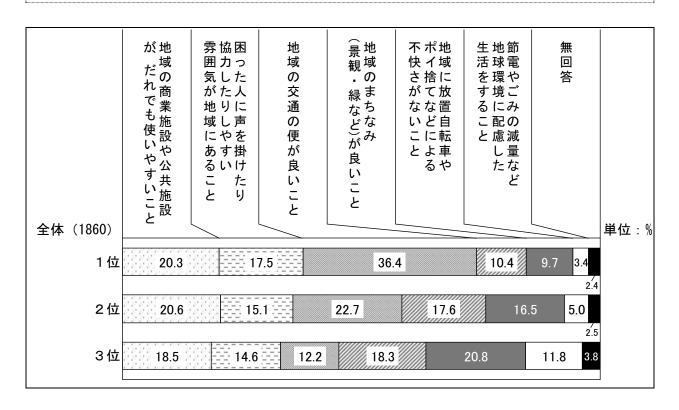


お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 35.0% と 3割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 13.8%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- ■≪第1位≫「地域の交通の便が良いこと」が3割台半ば。
- ■≪第2位≫「地域の交通の便が良いこと」が約2割。
- ■≪第3位≫「地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと」が約2割。

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



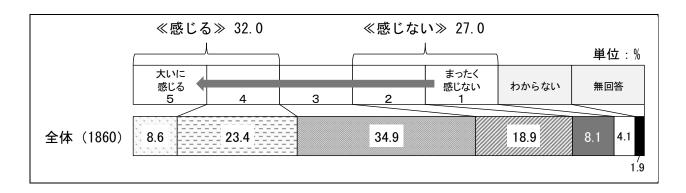
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「地域の交通の便が良いこと」が36.4%で最も高く、次いで「地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと」(20.3%)が続く。また、第2位として選択した項目も「地域の交通の便が良いこと」が22.7%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと」が20.8%で最も高い結果となった。

5. 文化

(1) 興味・関心事への取組

■≪感じる≫が約3割を占める。

問9(1)興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか?

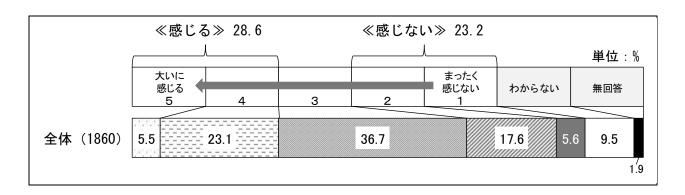


興味・関心のあることに取り組むことができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 32.0%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 27.0%を上回る。

(2) 生涯学習環境の充実

■≪感じる≫が約3割を占める。

問9(2)生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか? ※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれも が利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指し ます。

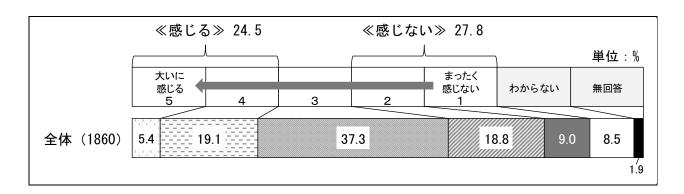


生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた 《感じる》は 28.6%と約 3 割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 23.2%を上回る。

(3)地域への愛着

■≪感じない≫が約3割を占める。

問9(3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか?

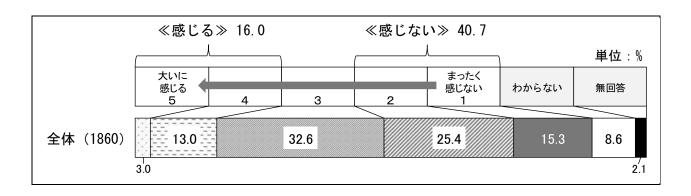


荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 27.8%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 24.5%を上回る。

(4) 地域の人との交流の充実

■≪感じない≫が約4割を占める。

問9(4)お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか?

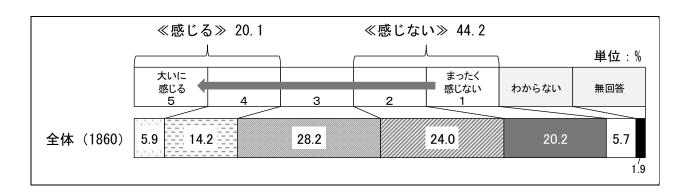


お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 40.7%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 16.0%を上回る。

(5) 地域に頼れる人がいる実感

■≪感じない≫が4割台半ばを占める。

問9(5)お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか?

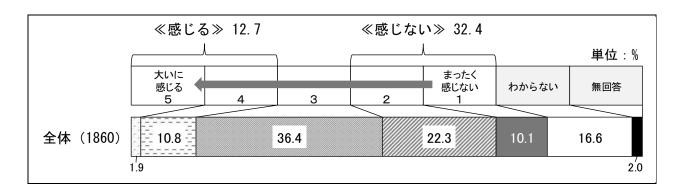


お住まいの地域に頼れる人がいると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 44.2%と 4割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 20.1%を上回る。

(6) 文化的寛容性

■≪感じない≫が約3割を占める。

問9(6)お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気がある と感じますか?

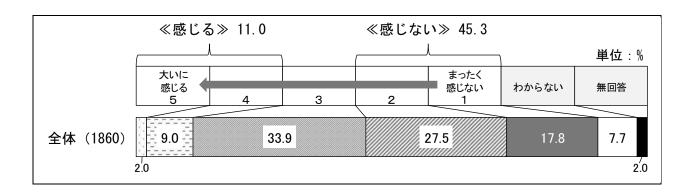


お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 32.4%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 12.7%を上回る。

(7) 充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感

■≪感じない≫が4割台半ばを占める。

問9(7)充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか?

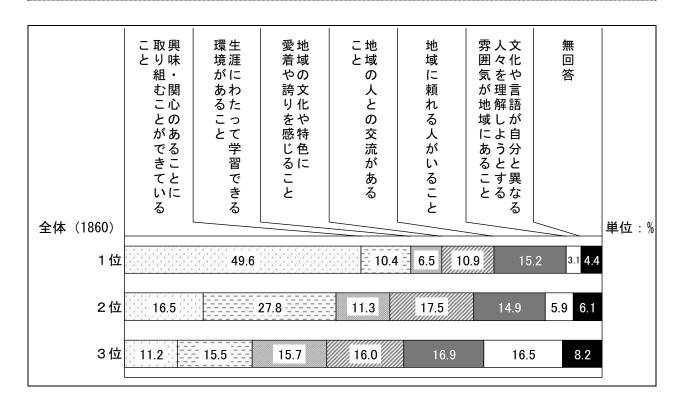


充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は45.3%と4割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の11.0%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- ■≪第1位≫「興味・関心のあることに取り組むことができていること」が約5割。
- ■≪第2位≫「生涯にわたって学習できる環境があること」が約3割。
- ■≪第3位≫「地域に頼れる人がいること」が約2割。

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



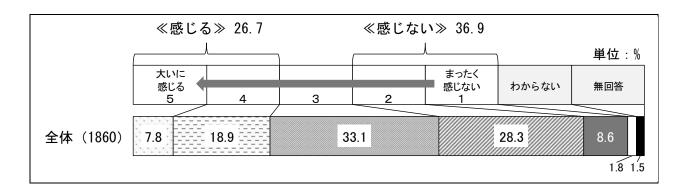
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「興味・関心のあることに取り組むことができていること」が49.6%で最も高く、次いで「地域に頼れる人がいること」(15.2%)が続く。また、第2位として選択した項目は「生涯にわたって学習できる環境があること」が27.8%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域に頼れる人がいること」が16.9%で最も高い結果となった。

6. 安全·安心

(1) 防犯性

■≪感じない≫が約4割を占める。

問11(1)お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか?

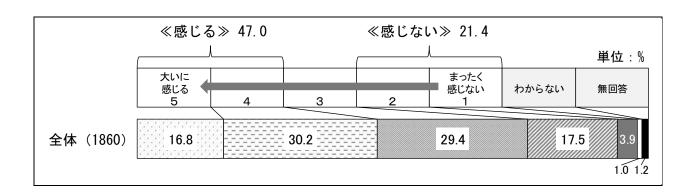


お住まいの地域で、犯罪への不安を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 36.9%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 26.7%を上回る。

(2) 交通安全性

■≪感じる≫が約5割を占める。

問11(2)お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか?

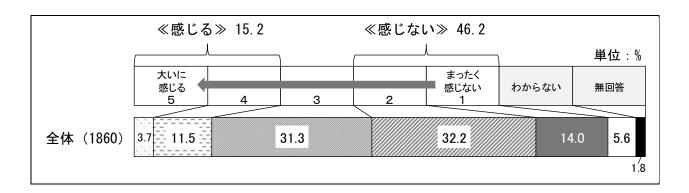


お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は47.0%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の21.4%を上回る。

(3) 生活安全性

■≪感じない≫が4割台半ばを占める。

問11(3)家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか?

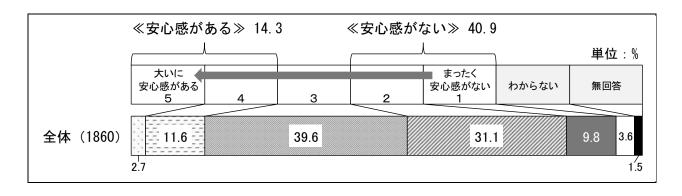


家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 46.2%と 4割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 15.2%を上回る。

(4) 個人の備え

■≪安心感がない≫が約4割を占める。

問11(4)災害(地震・火災・風水害)に対する備えを十分にしている安心感がありますか?

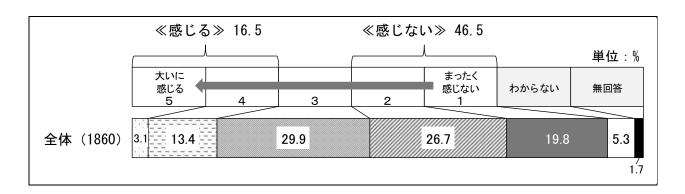


災害に対する備えを十分にしている安心感があるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《安心感がない》は 40.9%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《安心感がある》の 14.3%を上回る。

(5) 災害時の絆・助け合い

■≪感じない≫が4割台半ばを占める。

問11(5)災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか?

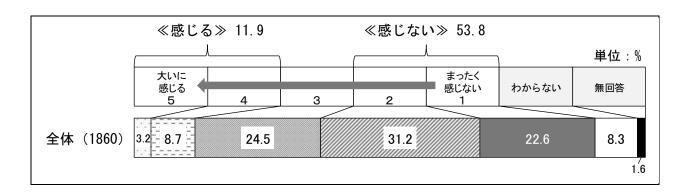


災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 46.5%と 4割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 16.5%を上回る。

(6) 防災性

■≪感じない≫が5割台半ばを占める。

問11(6)お住まいの地域は災害に強いと感じますか?

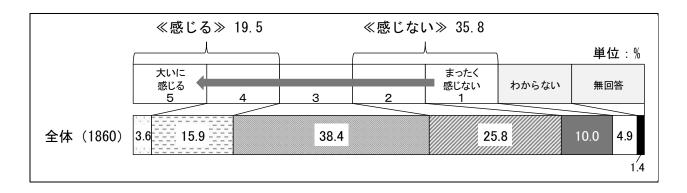


お住まいの地域は災害に強いと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 53.8%と 5割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 11.9%を上回る。

(7) 安全・安心の実感

■≪感じない≫が3割台半ばを占める。

問11(7)お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか?

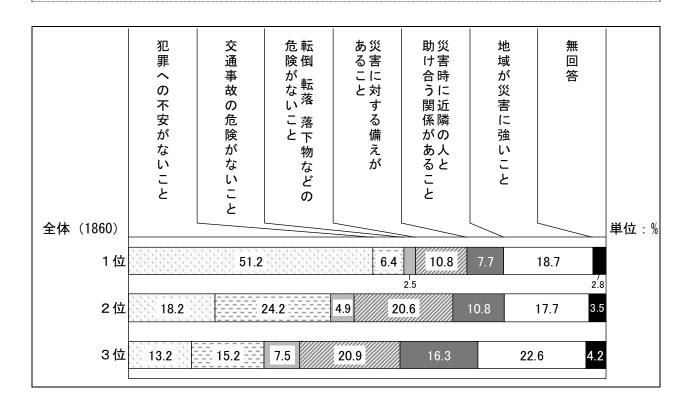


お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は35.8%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の19.5%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- ■≪第1位≫「犯罪への不安がないこと」が約5割。
- ■≪第2位≫「交通事故の危険がないこと」が2割台半ば。
- ■≪第3位≫「地域が災害に強いこと」が約2割。

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「犯罪への不安がないこと」が51.2%で最も高く、次いで「地域が災害に強いこと」(18.7%)が続く。また、第2位として選択した項目は「交通事故の危険がないこと」が24.2%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域が災害に強いこと」が22.6%で最も高い結果となった。

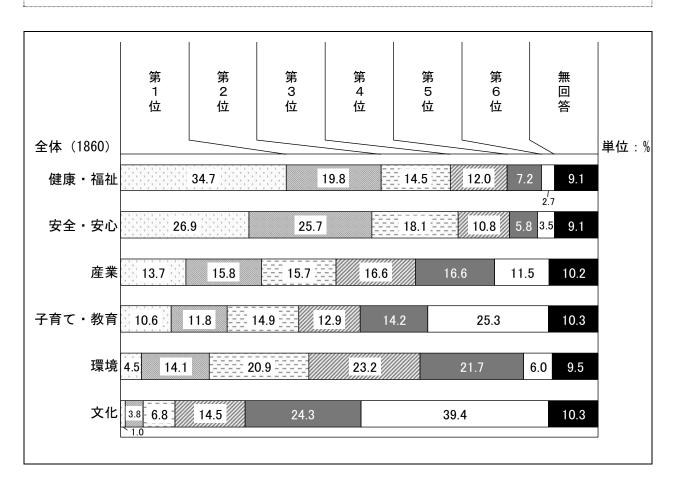
7. 総合

(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

(健康・福祉、子育て・教育、産業、環境、文化、安全・安心の6分野について)

- ■≪第1位≫で挙げられた分野で、最も割合が高かったのは「健康・福祉」で3割台半ばとなっている。
- ■《第1位》から《第3位》の合計は「安全・安心」が約7割と最も高い。

問 13 6 つの分野について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、順位($1 \sim 6$ 位)を記入してください。

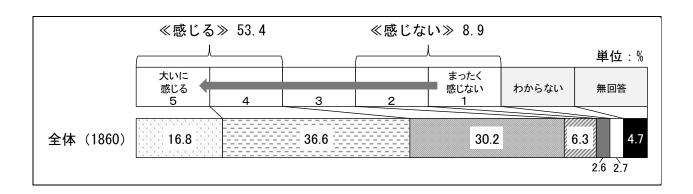


第1位で挙げられた分野で、最も割合が高かったのは「健康・福祉」で 34.7%となっている。次いで「安全・安心」(26.9%)が続き、以下、「産業」(13.7%)、「子育て・教育」(10.6%)、「環境」(4.5%)、「文化」(1.0%)の順となっている。

(2)幸福実感

■≪感じる≫が約5割を占める。

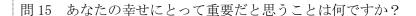
問14 あなたは、幸せだと感じますか?

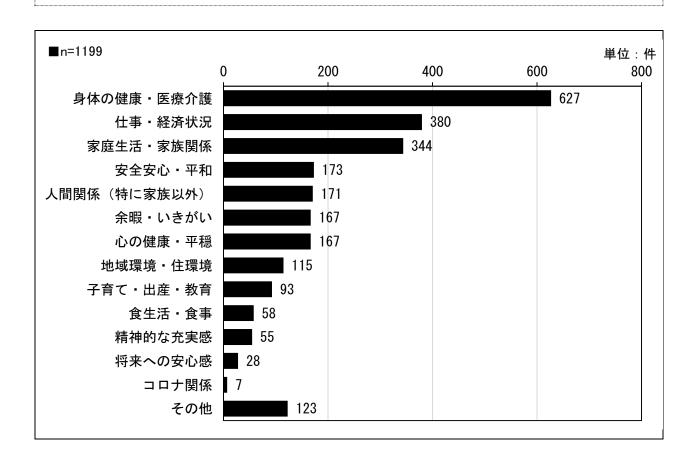


幸せだと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 53.4%と約 5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 8.9%を上回る。

8. 自由記述

- (1) 幸せにとって特に重要だと思うこと
- ■約5割の人が「身体の健康・医療介護」に関する内容を回答。次いで、「仕事・経済状況」に関する 内容を回答した人が約3割。





問 15 への回答内容を 14 の分野 (その他含む) に分類して集計を行った。回答内容によっては複数カテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は 2,508 件(回答者は 1,199 人) であった。

このうち「身体の健康・医療介護」に関する記述は 627 件であり、問 15 を回答した回答者の 52.3% を占めている。次いで、「仕事・経済状況」に関する記述が 380 件 (31.7%)、「家庭生活・家族関係」 に関する記述が 344 件 (28.7%) となっている。

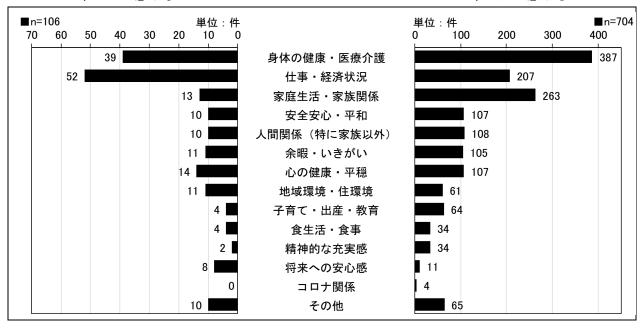
問 15「幸せにとって重要だと思うこと」の回答分類を、《幸せだと感じない》(問 14 で「1」または「2」と回答)と、《幸せだと感じる》(問 14 で「5」または「4」と回答)に分けて比べる。

≪幸せだと感じない≫の回答数は 188 件(回答者は 106 人)であった。 ≪幸せだと感じる≫の回答数は 1,557 件(回答者は 704 人)であった。

幸せにとって重要だと思うこと 幸福実感別

≪幸せだと感じない≫

≪幸せだと感じる≫



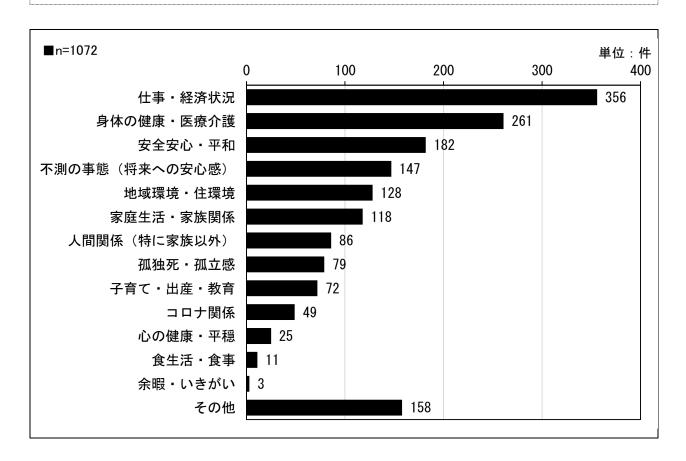
≪幸せだと感じない≫回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は 52 件 (49.1%) となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 39 件 (36.8%)、「心の健康・平穏」に関する記述が 14 件 (13.2%) となっている。

≪幸せだと感じる≫回答者のうち、「身体の健康・医療介護」に関する記述は387件(55.0%)となっている。次いで、「家庭生活・家族関係」に関する記述が263件(37.4%)、「仕事・経済状況」に関する記述が207件(29.4%)となっている。

(2) 不幸・不安だと感じること

■約3割の人が「仕事・経済状況」に関する内容を回答。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する 内容を回答した人が2割台半ば。

問 16 あなたにとって不幸だと感じることや、生活をしていく上で不安だと感じることは何ですか?



問 16 への回答内容を 14 の分野(その他含む)に分類して集計を行った。回答内容によっては複数の分野にあてはまる場合があるため、回答数は 1,675 件(回答者は 1,072 人)であった。

このうち「仕事・経済状況」に関する記述は356件であり、問16を回答した回答者の33.2%を占めている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が261件(24.3%)、「安全安心・平和」に関する記述が182件(17.0%)となっている。

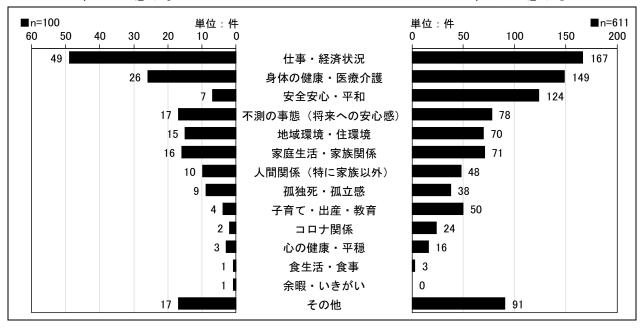
問 16「不幸・不安だと感じること」の回答分類を、《幸せだと感じない》(問 14 で「1」または「2」と回答)と、《幸せだと感じる》(問 14 で「5」または「4」と回答)に分けて比べる。

≪幸せだと感じない≫の回答数は 177 件(回答者は 100 人)であった。 ≪幸せだと感じる≫の回答数は 929 件(回答者は 611 人)であった。

不幸・不安だと感じること 幸福実感別

≪幸せだと感じない≫

≪幸せだと感じる≫



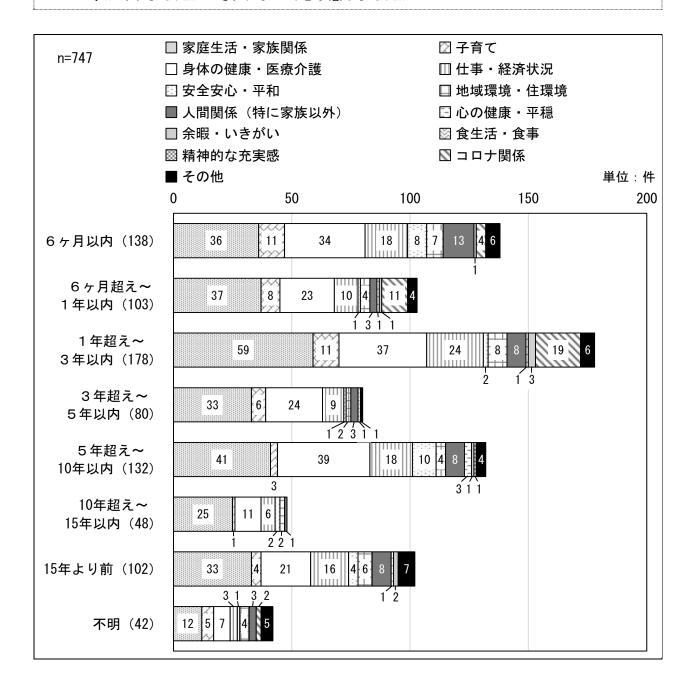
≪幸せだと感じない≫回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は 49 件 (49.0%) となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 26 件 (26.0%)、「不測の事態 (将来への安心感)」に関する記述が 17 件 (17.0%) となっている。

≪幸せだと感じる≫回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は167件(27.3%)となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が149件(24.4%)、「安全安心・平和」に関する記述が124件(20.3%)となっている。

(3) 人生に影響を与えるような出来事

- ■回答者の2割台半ばの人が「1年超え~3年以内」に起こった出来事を回答。
- ■回答者の約4割の人が「家庭生活・家族関係」に関する出来事を回答。

問 17 現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事は、いつ起きましたか?どのような出来 事がありましたか?それによってどう感じましたか?



人生に影響を与えるような出来事(期間×出来事/回答数)

単位:件

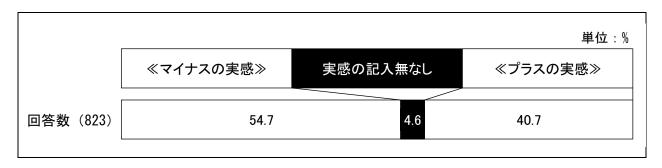
期間	家庭生活・家族関係	子育で	身体の健康・医療介護	仕事·経済状況	安全安心・平和	地域環境・住環境	(特に家族以外)	心の健康・平穏	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	コロナ関係	その他	合計
6ヶ月以内	36	11	34	18	8	7	13	0	1	0	0	4	6	138
6ヶ月超え~ 1年以内	37	8	23	10	1	4	3	1	1	0	0	11	4	103
1年超え~ 3年以内	59	11	37	24	2	8	8	1	3	0	0	19	6	178
3年超え~ 5年以内	33	6	24	9	1	2	3	1	0	0	0	0	1	80
5年超え~ 10年以内	41	3	39	18	10	4	8	3	1	0	1	0	4	132
10 年超え~ 15 年以内	25	1	11	6	2	2	1	0	0	0	0	0	0	48
15 年より前	33	4	21	16	4	6	8	1	2	0	0	0	7	102
不明	12	5	7	3	1	4	3	0	0	0	0	2	5	42

現在の人生に影響を与えるような出来事について、その内容を13の分野(その他を含む)に、出来事が起こった時期を7時期に分類して集計を行った。出来事の内容によっては複数の分野にあてはまる場合があるため、回答数は823件(回答者は747人)であった。

このうち、時期は「1年超え~3年以内」の出来事が178件と最も多く、回答数の21.6%を占めている。次いで「6ヶ月以内」の出来事が138件(16.8%)と多くなっている。内容については、「家庭生活・家族関係」に関することが276件(33.5%)と最も多く、次いで「身体の健康・医療介護」に関することが196件(23.8%)と多くなっている。

「その出来事によってどう感じましたか」と尋ねたところ、「悲しかった」「怖くなった」「不安を感じた」などネガティブに感じたと回答した《マイナスの実感》が 54.7%(回答数 450 件・回答者 415 人)となっており、「嬉しかった」「楽しかった」「安心した」などポジティブに感じたと回答した《プラスの実感》の 40.7%(回答数 335 件、回答者 298 人)を上回っている。なお、実感がプラス、マイナスのどちらにも含まれない回答や両方の実感が含まれる回答については、「実感の記入なし」とした。

人生に影響を与えるような出来事 (実感別/回答数の割合)



人生に影響を与えるような出来事(実感別×出来事/回答数、回答率)

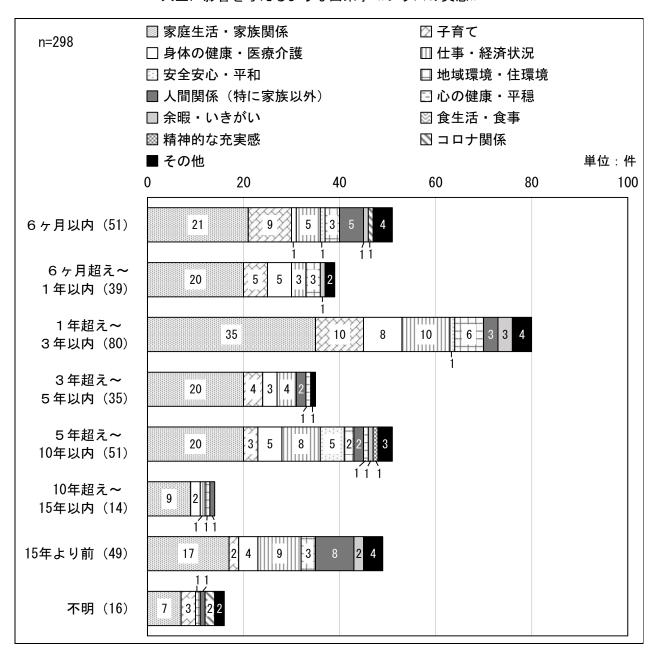
単位:件

実感	出来事	家庭生活・家族関係	子育て	身体の健康・医療介護	仕事・経済状況	安全安心・平和	地域環境・住環境	(特に家族以外)	心の健康・平穏	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	コロナ関係	その他
プラスの	回答数	149	36	28	40	7	19	22	2	8	0	1	3	20
実感	回答率	44. 5%	10. 7%	8.4%	11. 9%	2. 1%	5. 7%	6.6%	0.6%	2. 4%	0.0%	0. 3%	0. 9%	6.0%
マイナス	回答数	118	12	156	58	18	17	22	5	0	0	0	32	12
の実感	回答率	26. 2%	2. 7%	34. 7%	12. 9%	4. 0%	3.8%	4. 9%	1. 1%	0.0%	0.0%	0.0%	7. 1%	2. 7%
中世人	回答数	9	1	12	6	4	1	3	0	0	0	0	1	1
実感なし	回答率	23. 7%	2. 6%	31.6%	15. 8%	10. 5%	2. 6%	7. 9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2. 6%	2.6%
A 44	回答数	276	49	196	104	29	37	47	7	8	0	1	36	33
全体	回答率	33. 5%	6.0%	23. 8%	12. 6%	3. 5%	4. 5%	5. 7%	0. 9%	1. 0%	0.0%	0. 1%	4. 4%	4. 0%

出来事の内容を《プラスの実感》と《マイナスの実感》に分けて比べる。

《プラスの実感》を得た出来事(回答数 335 件、回答者 298 人) について、起こった時期とその内容をみると、時期は「1年超え~3年以内」が80件(回答数の23.9%)と多く、内容については「家庭生活・家族関係」に関することが149件(回答数の44.5%)と多くなっている。

人生に影響を与えるような出来事≪プラスの実感≫



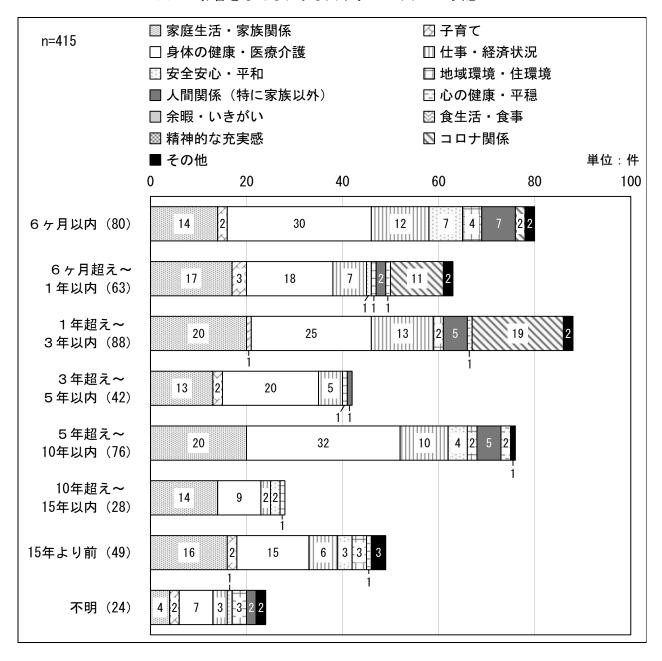
人生に影響を与えるような出来事≪プラスの実感≫(期間×出来事/回答数)

単位:件

期間	家庭生活・家族関係	子育で	身体の健康・医療介護	仕事·経済状況	安全安心・平和	地域環境・住環境	(特に家族以外)	心の健康・平穏	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	コロナ関係	その他	合計
6ヶ月以内	21	9	1	5	1	3	5	0	1	0	0	1	4	51
6ヶ月超え~ 1年以内	20	5	5	3	0	3	0	0	1	0	0	0	2	39
1年超え~ 3年以内	35	10	8	10	1	6	3	0	3	0	0	0	4	80
3年超え~ 5年以内	20	4	3	4	0	0	2	1	0	0	0	0	1	35
5年超え~ 10年以内	20	3	5	8	5	2	2	1	1	0	1	0	3	51
10 年超え~ 15 年以内	9	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	14
15 年より前	17	2	4	9	0	3	8	0	2	0	0	0	4	49
不明	7	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	2	16

≪マイナスの実感≫を得た出来事(回答数 450 件・回答者 415 人)について、起こった時期とその内容をみると、時期は「1年超え~3年以内」が88件(回答数の19.6%)と多く、内容については「身体の健康・医療介護」に関することが156件(回答数の34.7%)と多くなっている。

人生に影響を与えるような出来事≪マイナスの実感≫



人生に影響を与えるような出来事≪マイナスの実感≫ (期間×出来事/回答数)

単位:件

期間	家庭生活・家族関係	子育て	身体の健康・医療介護	仕事・経済状況	安全安心・平和	地域環境・住環境	(特に家族以外) 人間関係	心の健康・平穏	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	コロナ関係	その他	合計
6ヶ月以内	14	2	30	12	7	4	7	0	0	0	0	2	2	80
6ヶ月超え~ 1年以内	17	3	18	7	1	1	2	1	0	0	0	11	2	63
1年超え~ 3年以内	20	1	25	13	0	2	5	1	0	0	0	19	2	88
3年超え~ 5年以内	13	2	20	5	0	1	1	0	0	0	0	0	0	42
5年超え~ 10年以内	20	0	32	10	4	2	5	2	0	0	0	0	1	76
10 年超え~ 15 年以内	14	0	9	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	28
15 年より前	16	2	15	6	3	3	0	1	0	0	0	0	3	49
不明	4	2	7	3	1	3	2	0	0	0	0	0	2	24

Ⅳ 調査票

令和3年度荒川区民総幸福度(GAH)に関する 区民アンケート調査ご協力のお願い

皆様におかれましては、日頃から区政にご協力をいただき誠にありがとうございます。 荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、 荒川区民総幸福度(グロス・アラカワ・ハッピネス: GAH)に取り組んでいます。荒川区民総 幸福度(GAH)とは、区民の皆様がどれだけ幸せを感じているかを測る指標を作成し、それ を測定、分析することで、区民の皆様の幸福実感が向上するような、より良い区政運営につ なげていくものです。

平成25年度からは、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを伺わせていただき、区における施策の充実等につなげていこうとする「荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査」を実施しており、今回はその8回目の調査となります。これまでの調査の結果は、荒川区ホームページ内で公表しています(https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a001/kouhou/kouchou/gahanke-to.html)。

本調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した 4,000 名の方に調査票を郵送して行っております。大変お手数をおかけいたしますが、調査結果は区民サービス向上のための貴重な資料となります。ぜひ、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、調査は無記名で、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理するとともに、皆様のご意見などを本調査の目的以外に使用することや、その内容が外部に流出することは決してありませんのでご安心ください。

令和3年10月

荒川区長 西川 太一郎

回答は、《郵送》または《インターネット(電子申請)》から行うことができます。

いずれかの方法で、令和3年10月25日(月)までに、返信してください。

- □ 郵送でご回答いただける場合
 - 同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストにご投かんください。(切手は不要です)
- □ インターネット(電子申請)でご回答いただける場合 ※詳細は3ページ以降をご覧ください。 次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、調査票の表紙に記載されている申 請者IDとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。
 - ※インターネットでご回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。
- ①荒川区ホームページ(http://www.city.arakawa.tokyo.jp/)にアクセスし、「電子申請・電子納付サービス」⇒「電子申請」⇒「荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査の回答はこちら」をクリックしてください。
- ②スマートフォンの場合は、右記の QR コードを読み取り、 アクセスしてください。

QR⊐−ド⇒

担 当/荒川区 総務企画部 総務企画課 [受付時間/月~金 8:30~17:15] 電話 03-3802-3111 内線 2115

委託先/株式会社47ブランディング [受付時間/月~金10:00~18:00] 電話 03-6388-6640 担当 多賀屋、増田

回答に当たってのお願い

- ① 回答は、ご本人様がご記入ください。ただし、諸事情により、ご本人様によるご記入が難しい場合には、代筆にてご記入いただくか、ご家族の方等がご自身の立場でお答えください。
- ② 郵送による回答の場合には、ご記入の際、濃い鉛筆か、黒又は青のボールペン・万年筆をお使いください。[インターネット(電子申請)からご回答いただける場合は、3ページ以降をご覧ください] ※ボールペンを同封しておりますので、ご回答の際にお使いください(返却は不要です)。
- ③ 次の回答例に従ってお答えください。

■5段階で評価していただく質問の回答例

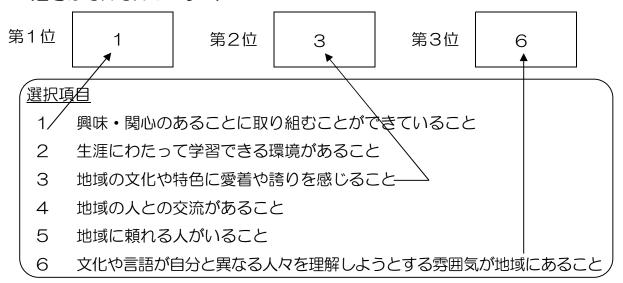
問口 次の(1)から(2)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの 1 つ</u>に〇を付けてください。(**O**はそれぞれ 1 つずつ)

	感じない				感大じいるに	わからない
(1) 体を動かしたり運動したりすることができていると 思いますか? ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでな く、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	3	4	5	0
(2)健康的な食生活を送ることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0)

各設問に対し、あなたの<u>感じ方の度合いに応じて、1から5までの数字どれか1つに〇印</u>を付けてください。1が「まったく感じない」、5が「大いに感じる」となります。 わからない場合は、0の「わからない」にのみ〇印を付けてください。

■重要だと思う順に項目を選択していただく質問の回答例

問口 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から</u> 第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。 (番号はそれぞれ1つずつ)



上記は、最も重要だと思う「1 興味・関心のあることに取り組むことができていること」の番号を第1位の \square に、2番目に重要だと思う「3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること」の番号を第2位の \square に、3番目に重要だと思う「6 文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること」の番号を第3位の \square に記入した例です。

■順位を付けていただく質問の回答例

問口 次の6つの分野 ($I \sim VI$) について、<u>あなたの幸せにとって重要だと思う順</u>に、記 入欄に順位($1 \sim 6$ 位)を記入してください。(番号はそれぞれ 1 つずつ)

分野	概要	記入欄(順位)
Ⅰ 健康・福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サー ビスなどについて	1
Ⅱ 子育て・教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の 成長、地域の子育て環境などについて	5
□ 産業	収入やワークライフバランス(仕事と生活の調和)、 地域経済・まちの魅力などについて	3
IV 環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快 適さ、地球環境に配慮した生活などについて	4
V 文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流な どについて	6
VI 安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	2

上記は、「I 健康・福祉」が最も重要で、2番目に「VI 安全・安心」、3番目に「III 産業」、4番目に「IV 環境」、5番目に「II 子育て・教育」、6番目に「V 文化」を重要だと思っている場合の記入例です。

■回答を1つだけ選択していただく質問の回答例

問口 あなたの年齢は次のうちどれですか。(〇は 1 つだけ)

1 18・19 歳 2 20~24 歳 3 25~29 歳 4 30~34 歳

5 35~39 歳 (6) 40~44 歳 7 45~49 歳 8 50~54 歳

9 55~59 歳 10 80~64 歳 11 65~69 歳 12 70~74 歳

13 75~79 歳 14 80 歳以上

例えば、年齢が43歳の場合は、6に○印を付けてください。

インターネット(電子申請)での回答に関する注意事項

- ① 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選択してください。 なお、「その他」を選ばれた場合は、「その他欄」にその内容を具体的にご記入ください。
- ② 質問に該当する方のみにご回答いただく質問もありますが、その場合は説明文に従ってお答えください。
- ③ スマートフォン・パソコンのブラウザの「戻る」機能を使用すると、正常な回答ができないため、ご使用しないようお願いします。
- ④ セキュリティー確保のため、調査票画面を開いてから 60 分で調査画面への接続が切れる仕組みになっておりますので、時間内にご回答くださるようお願いします。
- ⑤ 全てのご回答が終わりましたら、「申請内容確認」ボタンを、ご確認が済みましたら 「申請する」ボタンを選択してください。申請完了(到達番号・問い合わせ番号が表 示される)の画面が表示されましたら、ご回答は終了です。
- ⑥ <u>令和3年10月25日(月)</u>までにご回答を送信してください。 (インターネットでご回答いただける場合には、調査票の郵送による返信は不要です)
- ⑦ インターネットへの接続料金は利用者様のご負担となります。

□ 調査画面へのアクセス方法

パソコンの場合

① 荒川区ホームページにアクセスしてください。 (http://www.city.arakawa.tokyo.jp/)

トップページの下にある「**あらかわ便利ナビ**」 から「**電子申請・電子納付サービス**」を選択して ください。

② 「電子申請」を選択してください。

③ 「荒川区民総幸福度(GAH)に関する 区民アンケート調査の回答はこちら」を 選択してください。

④ 電子申請画面が表示されますので、 「電子申請」ボタンを選択してください。











- ⑤ ログイン画面が表示されますので、<u>調査</u> 票の表紙に記載されているユーザ(申請 者) I D とパスワードを入力して「ログ イン」ボタンを選択してください。
- ⑥ 入力画面が表示されますので、順に 回答をしてください。※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しない

ようお願いします。

全ての回答が終わりましたら、 画面の下部に表示される「申請内容確認」 ボタンを選択してください。

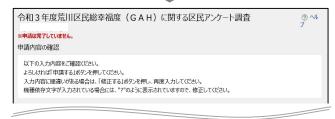
⑦ 入力確認画面が表示されますので、 回答内容を確認し、「**申請する**」ボタン を選択してください。

申請完了の画面が表示されましたら、送信完了です。













スマートフォンの場合

① 右記のバーコードを読み取り、<u>調査票の表紙</u>に記載されているユーザ(申請者) I D とパスワードを入力して「ログイン」ボタンを選択してください。



- ② 入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。
- ※バーコードを読み取ることができない場合は、各端末から荒川区ホームページにアクセスし、トップページの下にある「あらかわ便利ナビ」から「電子申請・電子納付サービス」を選択してください。

ご協力お願いします



令和3年度荒川区民総幸福度(GAH) に関する区民アンケート調査

調査票

令和3年10月25日(月)までにご返信をお願いします

■インターネット(電子申請)でご回答いただける場合には、以下の申請者 I Dとパスワードを入力して、ご回答ください。

(すべて半角英数)

申請者ID

パスワード

※パスワードは、記号1文字と数字7文字(計8文字)です。

※この申請者 I D とパスワードは、インターネット(電子申請)により本調査の回答を 行うためのものであり、どの回答者がどの申請者 I Dを使用しているか特定すること ができないようになっています。そのため、ご回答いただいた内容について、個別回 答はできませんので、ご了承ください。

回答は、基本的にはご本人様がご記入くださるようお願いいたします。ただし、諸事情により、ご本人様によるご記入が難しい場合には、代筆にてご記入いただくか、ご家族の方等がご自身の立場でお答えくださいますようお願いいたします。

I 健康・福祉の分野についておたずねします

問1 次の(1)から(9)までの各質問について、あなたの実感に<u>最も近いもの1つ</u>に ○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感じない				感大 じい るに	わからない
(1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか? ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	3	4	5	0
(2)健康的な食生活を送ることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(3) 体を休めることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(4)孤立感や孤独感を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(5)家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割がある と感じますか?	1	2	3	4	5	0
(6) 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(7) お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関(病院や薬局など)が充実していると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(8) お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が 充実していると感じますか? ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援 施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを 指します。	1	2	3	4	5	О
(9) 心身ともに健康的な生活を送ることができていると 感じますか?	1	2	3	4	5	0

問2 あなた(第3位までの)				ら選び、	<u>第1位</u>	<u>から</u>
(番号はそれ	ぞれ 1 つずつ))				
第1位		第2位	第3位			

選択項目

- 1 体を動かしたり運動したりできること
- 2 健康的な食生活を送れること
- 3 体を休めることができること
- 4 孤立感や孤独感がないこと
- 5 自分の役割があること
- 6 心が安らぐ時間を持てていること
- 7 医療機関(病院や薬局など)が地域に充実していること
- 8 高齢者や障がい者への福祉が地域に充実していること

次の質問にお進みください→

Ⅱ 子育て・教育の分野についておたずねします

-18 歳未満のお子さん(同居・別居問わず)が<u>いらっしゃる方は問3に、</u> いらっしゃらない方は問5(5ページ)にお進みください。

→問3 次の(1)から(8)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに ○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感じない	<u> </u>		>	感大 じい るに	わからない
(1) お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると 思いますか?	1	2	3	4	5	0
(2) お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や 技能、社会性、体力などを身につけていると思います か?	1	2	3	4	5	0
(3)親子の間でコミュニケーションがとれていると感じ ますか?	1	2	3	4	5	0
(4) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか? ※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。	1	2	3	4	5	0
(5) お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・ サービス・施設など(提供しているのが、民間か行政 かを問わず) が充実していると思いますか?	1	2	3	4	5	0
(6) お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協 力する雰囲気があると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(7)自分が望む子育てができるような環境があると感じますか?※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含みます。	1	2	3	4	5	0
(8) お子さんが健やかに成長していると感じますか?	1	2	3	4	5	0

(<u>※問4は18歳未満のお子さんがいらっしゃる方のみ、お答えください。それ以外の方</u>は問5(5ページ)にお進みください)

問4 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から</u> <u>第3位までの順に</u>、項目の番号を口の中に記入してください。 (番号はそれぞれ1つずつ)

第1位	第2位	第3位	
			l l

選択項目

- 1 子どもが規則正しい生活習慣を身に付けていること
- 2 子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力など を身に付けていること
- 3 親子のコミュニケーションがとれていること
- 4 子育てに関する家族の理解・協力があること
- 5 子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること
- 6 子育て家庭に対して理解・協力する雰囲気が地域にあること
- 7 自分が望む子育てができるような環境があること

次の質問にお進みください→

Ⅲ 産業の分野についておたずねします

問5 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に ○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感じない			>	感大じいるに	わからない
(1)生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安 を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(2) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか? ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0
(3)仕事に、やりがいや充実感を感じますか? ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0
(4) 荒川区の企業(お店や町工場など)は元気で活力が あると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(5) お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか?	1	2	3	4	5	0
(6) 荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるま ちだと思いますか?	1	2	3	4	5	0
(7)経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活 を送ることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0

問6 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から</u> <u>第3位までの順に</u>、項目の番号を口の中に記入してください。 (番号はそれぞれ1つずつ)

第1位	第2位	第	≅3位	
				1

- 1 生活を送るために必要な収入があること
- 2 仕事と生活とのバランスが取れていること
- 3 仕事にやりがいや充実感があること
- 4 まちの企業(お店や町工場など)が元気で活力があること
- 5 地域での買い物が便利なこと
- 6 まちに区外から人が訪れたくなる魅力があること

Ⅳ 環境の分野についておたずねします

問7 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に 〇を付けてください。(〇はそれぞれ1つずつ)

021917 C \ \(\C\ \C\ \C\ \C\ \C\ \C\ \C\ \C\						_
	感じない				感大じるに	わからない
(1) お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか? ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。	1	2	3	4	5	0
(2) お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、 声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感 じますか?	1	2	3	4	5	Ο
(3) お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか? ※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での 移動などを含みます。	1	2	3	4	5	0
(4) お住まいの地域のまちなみ(景観・緑など) は良い と感じますか?	1	2	3	4	5	0
(5) お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか? ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。	1	2	3	4	5	0
(6) あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮 した生活をしていると思いますか?	1	2	3	4	5	0
(7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、 まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らし やすい生活環境であると感じますか?	1	2	3	4	5	0

問8 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から</u> <u>第3位までの順に</u>、項目の番号を口の中に記入してください。 (番号はそれぞれ1つずつ)

第1位	第2位	第3位	
-----	-----	-----	--

- 1 地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと
- 2 困った人に声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気が地域にあること
- 3 地域の交通の便が良いこと
- 4 地域のまちなみ(景観・緑など)が良いこと
- 5 地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと
- 6 節電やごみの減量など地球環境に配慮した生活をすること

V 文化の分野についておたずねします

問9 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に 〇を付けてください。(〇はそれぞれ1つずつ)

	感じない				感大 じい るに	わからない
(1)興味・関心のあることに取り組むことができている と感じますか?	1	2	3	4	5	0
(2) 生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか? ※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。	1	2	3	4	5	О
(3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか?	1	2	3	4	5	0
(4) お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(5) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(6)お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々 を理解しようとする雰囲気があると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(7) 充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか?	1	2	3	4	5	0

問10 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から第3位までの順に</u>、項目の番号を口の中に記入してください。 (番号はそれぞれ1つずつ)

第1位	第2位	第3位	

- 1 興味・関心のあることに取り組むことができていること
- 2 生涯にわたって学習できる環境があること
- 3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること
- 4 地域の人との交流があること
- 5 地域に頼れる人がいること
- 6 文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること

VI 安全·安心の分野についておたずねします

問11 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に〇を付けてください。(〇はそれぞれ1つずつ)

						_
	感じない			>	感大 じい るに	わからない
(1) お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(2) お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故 の危険を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(3)家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物など の危険を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(4)災害(地震・火災・風水害)に対する備えを十分に している安心感がありますか?	1	2	3	4	5	0
(5)災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(6) お住まいの地域は災害に強いと感じますか?	1	2	3	4	5	0
(7) お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか?	1	2	3	4	5	0

問12 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から第3位までの順に</u>、項目の番号を口の中に記入してください。 (番号はそれぞれ1つずつ)

第1位	第2位	第3位	

- 1 犯罪への不安がないこと
- 2 交通事故の危険がないこと
- 3 転倒・転落・落下物などの危険がないこと
- 4 災害に対する備えがあること
- 5 災害時に近隣の人と助け合う関係があること
- 6 地域が災害に強いこと

I~VIすべての分野についておたずねします

問13 次の6つの分野($I \sim VI$) について、<u>あなたの幸せにとって重要だと思う順</u>に、 記入欄に順位($1 \sim 6$ 位)を記入してください。(番号はそれぞれ 1 つずつ)

分野	概要	記入欄
Ⅰ 健康・福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サー ビスなどについて	
Ⅱ 子育て・教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の 成長、地域の子育て環境などについて	
Ⅲ 産業	収入やワークライフバランス(仕事と生活の調和)、 地域経済・まちの魅力などについて	
IV 環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快 適さ、地球環境に配慮した生活などについて	
V 文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流などについて	
VI 安全·安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	,

問14 あなたは、幸せだと感じますか?あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に〇を付けてください。(〇は1つだけ)

感じない				感大 じい るに	わからない
1	2	3	4	5	0

問15	あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか? <u>?</u> さい。	次の欄に自由にご記入くだ
_		
_		
問16	あなたにとって不幸だと感じることや、生活をしているがありましたら、 <u>次の欄に自由にご記入</u> ください。	く上で不安だと感じること
_		
問17	現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事があるご記入ください。	った方は、 <u>次の欄に自由に</u>
記入	入例) その出来事は、 どのような出来事が いつ起きましたか? ありましたか? 〇年前 子どもが卒業した	それによって どう感じましたか? 安堵した
	○か月前 → 就職が内定した → 転倒して、怪我をした	ダ ^塩 した 嬉しかった 怖くなった
	その出来事は、 どのような出来事が つ起きましたか? ありましたか?	それによって どう感じましたか? ▼

あなたご自身についてお答えください

最後に、お答えいただいた「あなた」ご自身のことについておたずねします。 これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひ、 ご記入ください。

問	18	あなたの年齢は次のうちどれですか。(〇は 1 つだけ)									
	1	18・19 歳	2	20~24	4 歳	3	25~29	9 歳	4	30~34	歳
	5	35~39 歳	6	40~44	4 歳	7	45~49	9 歳	8	50~54	歳
	9	55~59 歳	10	60~64	4 歳	11	65~69	9 歳	12	70~74	歳
	13	75~79 歳	14	80 歳以	人上						
問入	19	あなたが現在	お住まり	ハの地域	はどこで	ごすか	. (Oは	1 つだ	け・[]内に丁[目を記
	1	南千住[]丁目	2	荒川[]丁目	3 🗉	丁屋[]][
	4	東尾久[]丁目	5	西尾久	[]丁目	6 5	春日朝	里[]丁	
	7	西日暮里[]丁E	3							
問	20	あなたが荒川	区にお	注まいに	なって選	通算何	年になり	ますか。	(01	ま1つだけ	†)
	1	1年未満	2	1~2年	Ξ.	3	3~4年	E	4	5~9年	
	5	10~14年	6	15~19	9年	7	20年以	人上			
問	21	あなたのお住	まいは)	欠のどれ	にあたり)ます	か。(01	は1つ た	ごけ)		
	1	持ち家(一戸	建て)			2	持ち家	(集合住	宅)		
	3	借家(一戸建	て)			4	借家(第	合住宅)		
	5	寮•社宅				6	その他	()

1 自営業主※1 2 正規の職員、従業員 3 会社などの役員 4 労働者派遣事業所の派遣社員※2 届 5 家族従業者※3 6 パート、アルバイトなど※4	雇われている人
5 家族従業者 ※3 6 パート、アルバイトなど ※4 ―― 7 学生 8 専業主婦、専業主夫 9 無職 10 その他() ※1 自営業主とは、個人で事業を経営している人(農業などを含む)や自由業の人を ※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を ※3 家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を ※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含みます。	雇われている人
7 学生 8 専業主婦、専業主夫 9 無職 10 その他() ※1 自営業主とは、個人で事業を経営している人(農業などを含む)や自由業の人を ※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を ※3 家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を ※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含みます。 問23 問22で1~6とご回答された方におたずねします。 あなたが就業されている日の一日あたりの平均的な就業時間(休憩時残業時間は含む)は、次のうちのどれですか。(Oは 1 つだけ) ※複数の職がある場合は、合算した就業時間でお答えください。 1 4時間未満 2 4~5時間 3 6~7時間 4 8~9時間 5 10~11時間 6 12時間以上 問24 問22で「9 無職」とご回答された方におたずねします。 現在の状況は次のどれに当たりますか。(Oは 1 つだけ)	
9 無職 10 その他() ※1 自営業主とは、個人で事業を経営している人(農業などを含む)や自由業の人を ※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を ※3 家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を ※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含みます。 問23 問22で1~6とご回答された方におたずねします。 あなたが就業されている日の一日あたりの平均的な就業時間(休憩時残業時間は含む)は、次のうちのどれですか。(〇は1つだけ) ※複数の職がある場合は、合算した就業時間でお答えください。 1 4時間未満 2 4~5時間 3 6~7時間 4 8~9時間 5 10~11時間 6 12時間以上 問24 問22で「9 無職」とご回答された方におたずねします。 現在の状況は次のどれに当たりますか。(〇は1つだけ)	
 ※1 自営業主とは、個人で事業を経営している人(農業などを含む)や自由業の人を終金の場合を設定を含む。 ※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を終金のです。 ※3 家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を終金を行った。 ※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含みます。 問23 問22で1~6とご回答された方におたずねします。 あなたが就業されている日の一日あたりの平均的な就業時間(休憩時残業時間は含む)は、次のうちのどれですか。(〇は 1 つだけ)※複数の職がある場合は、合算した就業時間でお答えください。 1 4時間未満 2 4~5時間 3 6~7時間 4 8~9時間 5 10~11時間 6 12時間以上 問24 問22で「9 無職」とご回答された方におたずねします。現在の状況は次のどれに当たりますか。(〇は 1 つだけ) 	······
 ※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を終る。 ※3 家族従事者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を終める。 ※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含みます。 問23 問22で1~6とご回答された方におたずねします。 あなたが就業されている日の一日あたりの平均的な就業時間(休憩時残業時間は含む)は、次のうちのどれですか。(〇は 1 つだけ)※複数の職がある場合は、合算した就業時間でお答えください。 1 4時間未満 2 4~5時間 3 6~7時間 4 8~9時間 5 10~11時間 6 12時間以上 問24 問22で「9 無職」とご回答された方におたずねします。 現在の状況は次のどれに当たりますか。(〇は 1 つだけ) 	
あなたが就業されている日の一日あたりの平均的な就業時間(休憩時残業時間は含む)は、次のうちのどれですか。(〇は 1 つだけ)※複数の職がある場合は、合算した就業時間でお答えください。 1 4時間未満 2 4~5時間 3 6~7時間 4 8~9時間 5 10~11時間 6 12時間以上 問24 問22で「9 無職」とご回答された方におたずねします。現在の状況は次のどれに当たりますか。(〇は 1 つだけ)	を指します。
3 6~7時間 4 8~9時間 5 10~11時間 6 12時間以上 間24 間22で「9 無職」とご回答された方におたずねします。 現在の状況は次のどれに当たりますか。(Oは 1 つだけ)	持間は除き、
5 10~11 時間 6 12 時間以上 問24 問22で「9 無職」とご回答された方におたずねします。 現在の状況は次のどれに当たりますか。(Oは 1 つだけ)	
問24 問22で「9 無職」とご回答された方におたずねします。 現在の状況は次のどれに当たりますか。(Oは 1 つだけ)	
現在の状況は次のどれに当たりますか。(〇は 1 つだけ)	
1 仕事を探している 2 仕事を探していない	
3 その他()	
問25 あなたに配偶者はいらっしゃいますか。(Oは1つだけ)	
1 現在、配偶者がいる(届出の有無に関わらず、お答えください)→問26におい	進みください
2 結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない →問27にお	N#7. / 1
3 結婚したことはない →問27にお進みください	進みくたざい

問26	配偶者がいらっしゃる方におたずねします。 あなたの配偶者のご職業は次のうちどれですか。(〇は 1 つだけ) ※複数の職がある場合は、主となるほうを選択してください。								
1	自営業主 ※1		2	正規の職	鎖、	従業員			
3	会社などの役員		4	労働者派	(遣事	業所の派遣を	t員 ※2	│ │ 雇われている <i>。</i>	
5	家族従業者 ※3		6	パート、	アル	バイトなど	×4		
7	学生		8	専業主婦	1、専	業主夫			
9	無職		10	その他	()	
%1 %2 %3 %4	自営業主とは、個。 労働者派遣事業所の 家族従事者とは、限 パート、アルバイ	の派遣社 商店など	員とは 自営業	、労働者派主の家族で	で で で、その	に基づいて派遣 の自営業に従事	されてい 。 している	る人を指します。 人を指します。	
問27	あなたの世帯全(〇は1つだけ)							くらいですか。	
1	100 万円未満				2	100万円以	00万円以上200万円未満		
3	200万円以上400万円未満				4	400万円以	上600	万円未満	
5	600万円以上800万円未満				6	800 万円以	上 1,00	0 万円未満	
7	1,000 万円以上	<u>-</u>							
問28	あなたの家族構※同居の状況につ				たり	ますか。(〇)	は1つだ	゛ け)	
1	一人暮らし				2	夫婦のみ			
3	親・子(二世代家族)				4	親・子・孫	(三世代	家族)	
5	その他()	
問29	お子さんがいら お子さんの年齢 ※例えば、O歳と2 ゃる場合は「1_	につい 2歳のお	て 、 当 子さん:	áてはまる がいらっし	らもの ゃる場	をすべて選ん 給は「1」、1 fi	歳と6歳の	お子さんがいらっし	
1	O~2 歳	2 3	3∼5 ₺	裁	3	6~8 歳	4	9~11 歳	
5	12~14 歳	6 1	5~1	7歳	7	18~19歳	8	20 歳以上	

問30	外国人住民の皆様の意向や生活意識などを把握させていただくため、	外国籍の方
	は次の欄に○をお付けいただきますようお願いします。	

問31 外国籍の方におたずねします。 日本にお住まいになって通算何年になりますか。(〇は1つだけ)

1 1 年未満 2 1~2 年 3 3~4 年

4 5~9年 5 10年以上

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

以下のいずれかの方法で、令和3年10月25日(月)までに、返信してください。

□ 郵送でご回答いただける場合

同封した返信用封筒に入れて、郵便ポストにご投かんください。(切手は不要です) 黄色の冊子は返信不要です。

□ インターネット(電子申請)でご回答いただける場合

次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、この調査票の表紙に記載されている申請者 I Dとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。 ※インターネットで回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。

①荒川区ホームページ(http://www.city.arakawa.tokyo.jp/)にアクセスし、「電子申請・電子納付サービス」⇒「電子申請」⇒「荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査の回答はこちら」をクリックしてください。

②スマートフォンの場合は、右記の QR コードを読み取り、 アクセスしてください。

QR⊐−ド⇒

ご協力ありがとうございました



令和3年度荒川区民総幸福度 (GAH) に関する区民アンケート調査 《集計結果》 2022年(令和4年)3月発行 登録番号(03)0101

> 発行: 荒川区 総務企画部 総務企画課 東京都荒川区荒川 2 - 2 - 3 電話 03-3802-3111 (代表)

